

ホテル業・飲食業のみなさま

テイクアウト・デリバリーを 始めなければ…

インターネットで販売を始めたい…

とお考えではありませんか？

テイクアウトやデリバリーを
始めたいけどきっかけがない。
集客や運用も不安。

販売システムの制作は
誰に頼めばいいんだろう？

インターネット販売を始める
ために導入費・ランニングコストは
どれくらいかかるんだろう？

インターネットを利用したテイクアウト・デリバリーの 受付・販売サイトが補助金を使って始められます。

申請が通れば、3/4 の費用が補助されます。

新型コロナウイルスの影響で売上が半減、9割減といった悲痛な声が聞こえてくる中、貴店の同業者の中には、テイクアウトやデリバリーを始めているところも多いのではないのでしょうか？

また、貴店でも既にテイクアウト・デリバリーを開始されていたり、始める計画を立てられているかもしれません。その計画をする段階では、インターネットでの受付・販売も検討されることになると思います。

しかし、始め方が分からない、きっかけがない、作成や運用に多額の費用がかかるのでは…と、様々な懸念事項が出てくるのではないのでしょうか。

当社では、経済産業省が監督する「IT 導入補助金」の支援事業者として認定され、テイクアウト・デリバリーの受付・販売サイトの提供が可能となりました。補助金申請が受理されれば、3/4の補助が受けられるため、比較的安価にシステムの導入が可能です。申請期限は現状 **2020年11月2日**となっています。この機会にぜひご活用ください。

IT 導入補助金 2020

令和元年度補正サービス等生産性向上 IT 導入支援事業
(<https://www.it-hojo.jp/>)

当社では、テイクアウト・デリバリー販売サイトが提供サービス（IT ツール）として認められています。
当社提供の「IT ツール」情報ページは右記の QR コードよりご確認ください。



当社が提供するテイクアウト・デリバリー販売サイトの内容

※補助金利用にあたっては、提供中の内容から大きく外れるものは認められません。

当社テイクアウト・デリバリー販売サイトの主な流れ

お客様が商品をインターネットで注文し、予約日時にテイクアウト・デリバリーにて提供する流れです。

※提供方法をテイクアウト or デリバリー に限定することも可能です。

商品選択
(カートに入れる)

住所等の
個人情報入力

発送・支払方法・
日時入力

注文完了

指定日時に
受取 or 配達

具体的な導入事例は
こちらから
(ホテルでの導入事例)



<https://www.silverhotel.co.jp/gochiso/>

※画像はイメージです。



商品メニュー



商品選択



カート

当社テイクアウト・デリバリー販売サイトの特長

特長
1

商品登録数の制限なし、
デザインも貴店の
イメージに

商品登録数に制限があって、全ての商品が掲載できない…ということはありません。デザインも、上記「導入事例」のものをベースに、貴店のイメージに合わせ調整することが可能です。(デザインは当社で行います。)

特長
2

デリバリーの配達地域
設定、有料地域の設定
可能

デリバリーが可能な地域を設定できるため、デリバリー不可能な地域からの注文は入りません。配達料を有料にする地域の設定も可能で、配達無料地域と有料地域で分けることが可能です。

特長
3

支払い方法の設定可能

基本的には事前のカード払いをおすすめしますが、当日の現金払いの設定も可能です。当日払いとしては、PayPay等のスマホ決済を選択肢とすることも可能です。

当社テイクアウト・デリバリー販売サイトの導入費用

通常

88万円(税込)

補助金
利用で

28万円(税込)に!

-60万円もお得!!

※税別価格からの3/4の費用

特典で
さらに!!

サイト構築だけでなく、初期の集客施策も費用内でサポートいたします!

宣伝用チラシデザイン作成

or

Web 広告5万円分サービス&
google ビジネス設定

ランニングコストは別途必要となります

費用一例

- ・ サーバ代 : 3,000 円 / 月 (税別)
 - ・ ドメイン代 : 1,500 円 / 年 (税別)
 - ・ SSL : 37,000 円 / 年 (税別)
 - ・ 決済サービス : 月額 3,000 円 (クレジットカード決済を利用する場合) 手数料 : 3.5%、トランザクション料 : 5 円 / 1 件
- ※ネットショップでクレジットカードを使用する際に発生するサービス提供元側での処理にかかる費用

IT 導入補助金の申請期限は現状 **11月2日まで**
申請手続きは当社でサポートいたします。

※申請完了までには **一ヶ月程度** かかりますので、お問い合わせはお早めに。

※プロジェクトの着手は、補助金交付決定後となります。申請が却下された場合は、プロジェクトを中止して頂いて構いません。

開設後の集客や運用サポートも可能です

販売サイトは作って終わり、ではありません。集客や運用段階での検証・改善が必要不可欠です。

テイクアウト・デリバリーサイトを作成し、販売する仕組みを持つことは重要ですが、それだけで勝手に売れていくということはありません。お客様を呼び込むための施策や継続的に利用していただくための改善も必要となります。今回の補助金利用では集客施策の一部を無料でご提供させていただきますが、ご希望であれば運用開始後の集客やサイト分析・改善のご提案も可能です。

集客施策
(広告運用等)

商品追加・
商品紹介の文章作成

撮影

アクセス情報等の分析・
改修提案

etc...

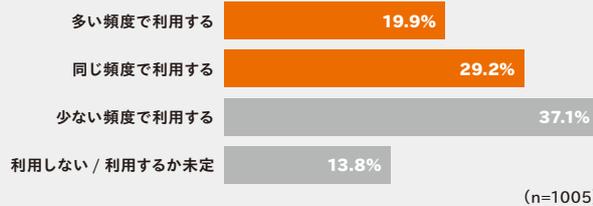
今後、テイクアウトやデリバリー利用の需要は？

新型コロナの拡大後、テイクアウトやデリバリー需要は確かに拡大しました。しかし、今後テイクアウトやデリバリー需要の動向は…？非常に気になるところですが、明確な答えは現時点で見通すのは困難です。

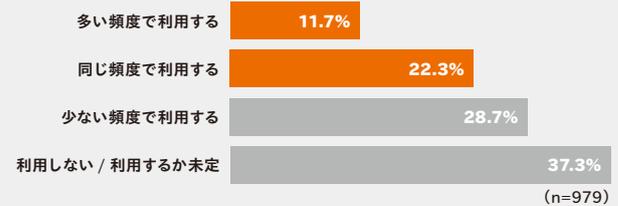
ただ各種アンケートを見ると、今後もテイクアウト・デリバリーを利用するという意向が見られます。

「Retty 緊急事態宣言解除後の外食意向調査」

Q. 緊急事態宣言「発令中」と比べて、テイクアウトをどれくらいの頻度で利用しますか？



Q. 緊急事態宣言「発令中」と比べて、デリバリーをどれくらいの頻度で利用しますか？



グルメサイトに登録されているユーザーが対象のため、外食に対して意識の高いユーザーが多いと思われそうですが、それでも約半数は今後もテイクアウト・デリバリーの利用を検討しています。また「今後テイクアウトを利用する際に重視することは？」というぐるなびのアンケートに対しては次の通りの結果となっています。

今後 (n=2560)

1位	価格が安い	41.9%
2位	自宅ではなかなか作れない料理	36.7%
3位	自宅の近所	33.8%
4位	ネットで注文できる	27.9%
5位	キャッシュレス決済ができる	25.6%

ネット注文やキャッシュレス決済など、注文や受け取りがスムーズに完結する方法など、利便性も重視される傾向にあるようです。

テイクアウトやデリバリーへの需要は
今後も一定期待できそうです。
また「自宅ではなかなか作れない料理」の
回答で見られるように独自性「ネット注文」
「キャッシュレス決済」などの利便性も
求められる傾向にあります。

自社でこういった仕組みを構築するのは、100万円前後～の費用がかかるのが通常です。

「インターネットでの販売を始めたいが、きっかけがない」「導入のやりかたが分からない」と、
テイクアウトやデリバリーのインターネット受付・販売に踏み切れていなかった方は大部分を補助金で賄える今回の機会をぜひご活用ください。

※販売系のサイトは作って終わりではありません。集客や改善が必須となるため、今回は導入時の集客特典も含んでおります。
また、その後のサポートも可能ですのでぜひご相談ください。

